

宇都宮市上下水道イメージアップ映像の放映について

1 目的

より多くの利用者に水道水の安全・安心なイメージやおいしさを伝えるとともに、快適な生活環境を確保するため、下水道による水質保全の重要性を伝えていく必要があることから、スマートフォンの浸透など情報通信機器が進展する中、新たな広報媒体を活用し、イメージアップ映像を放映することで、周知・啓発を推進するもの

2 「宇都宮市上下水道イメージアップ映像」の概要

(1) 特徴

ア 視聴者を惹きつける映像

- ・ 『「すごい技術」でつくる「身近なもの」』をコンセプトとし、上下水道の実際の処理方式を再現した模型を使用して、「流しそうめん」を食べる場面を映像化（映像には上下水道局職員が出演）
- ・ 映像は、水道・下水道のそれぞれの本編（110秒）と短縮編（15秒）の2種類、計4種類を制作

イ さらなる情報取得につながる仕組みの構築

- ・ 短縮編の最後に本編視聴を促す案内を掲載し、本編には、上下水道局のホームページをリンクさせるなど、視聴者が段階的に上下水道に関する知識を深めることができる仕組みを構築
- ・ 映像から誘導するホームページ上において、実際の上下水道の処理工程を分かりやすくまとめた、「イメージアップ映像解説ページ」を新たに作成

(2) 放映について

ア 放映開始日

令和元年12月25日（水）～

イ 放映手段

- ・ 宇都宮市上下水道局ホームページ
- ・ 宇都宮市公式YouTubeチャンネル「宮チャンネル」
- ・ 宇都宮市公式ホームページ「愉快動画館」

3 今後の展開

今後は、本庁舎1階やバス停留所の動画モニター、上下水道局主催のイベントにおいて、「イメージアップ映像」を放映する。

また、スマートフォンなどの情報通信機器が進展する状況に適応し、多くの利用者に発信するため、SNS等を活用した「プッシュ型」の放映を新たに導入し、周知・啓発を促進していく。